

課外活動における感染予防のためのチェックリスト

団体名

1	必要な感染防止対策を講じ、体調を整えた上で課外活動を実施すること	
2	活動前にあらかじめ全ての参加者が体調確認し、発熱や軽度であっても咳・咽頭痛等の症状がある場合は活動を控え、医療機関を受診すること	
3	部室等入室前に手洗い（アルコール等による消毒でも良い）を行うこと	
4	近距離でお互い向かい合って大きな声で話すなど、飛沫をとばさないよう留意すること	
5	同じ用具を消毒しないまま、複数人が使用しないこと	
6	水分補給のボトルやタオルを共用しないこと	
7	屋内での活動では、常に窓を開け外気を取り入れる等の換気を行うこと	
8	課外活動中は、マスクの着用を求めないことを基本とする。ただし、活動内容や感染症の流行状況等によっては、マスクの着用を促す場合がある。	
9	他大学の学生を含む活動団体の場合、必要な学外者の入構手続きを適切に行うこと	
10	飲食の場面では、大声での会話や回し飲みなど感染リスクの高い行動を避けること	
11	登校又は学外での活動に際して公共交通機関を利用する場合、混雑した電車やバスにおいてはマスクの着用を推奨する	
12	合宿等、宿泊を伴う活動を実施する場合※、感染予防に留意すること。就寝の際は、人との距離（寝具間の距離）を概ね1 m以上確保し、換気可能であること（1室4名以内）が望ましい。 ※実施にあたっては、顧問が問題ないと確認したものに限り、活動内容、感染防止対策等に関して事前届出を行う。届出のないものは合宿等として認めない。	

※ 代表者は、部員全員にチェックリストの内容を周知徹底すること。

※ このチェックリストは、課外活動実施計画書とともに、提出してください。